MTEXのVolumeとは

概要

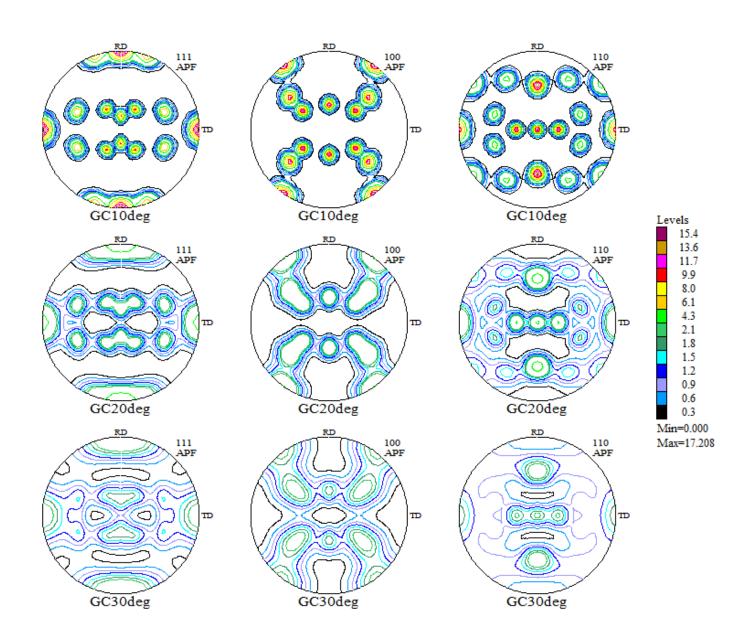
結晶方位の定量をVolumeFractionと言われている。

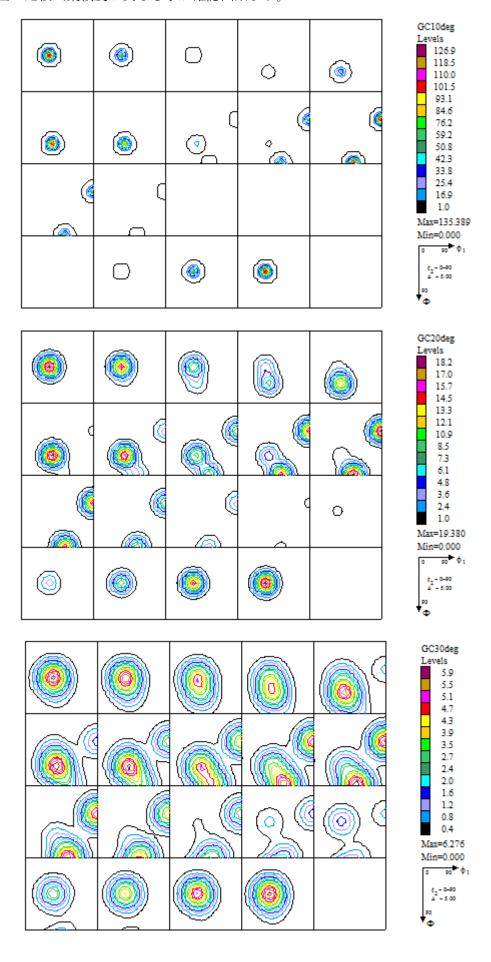
バルク材の極点図からODF解析を行い、ODF図から結晶方位の定量を行う。

例えば、 $g \circ s s$ 方位と $c \circ p \circ p \circ r$ 方位を $5 \circ 0$ %含まれる場合でも、その集積度が異なれば極点図や、ODF 図の最大方位密度は異なります。

LaboTexを使ってこの違いを説明後、MTEXのVolumeとはどのような機能なのか調でみます。

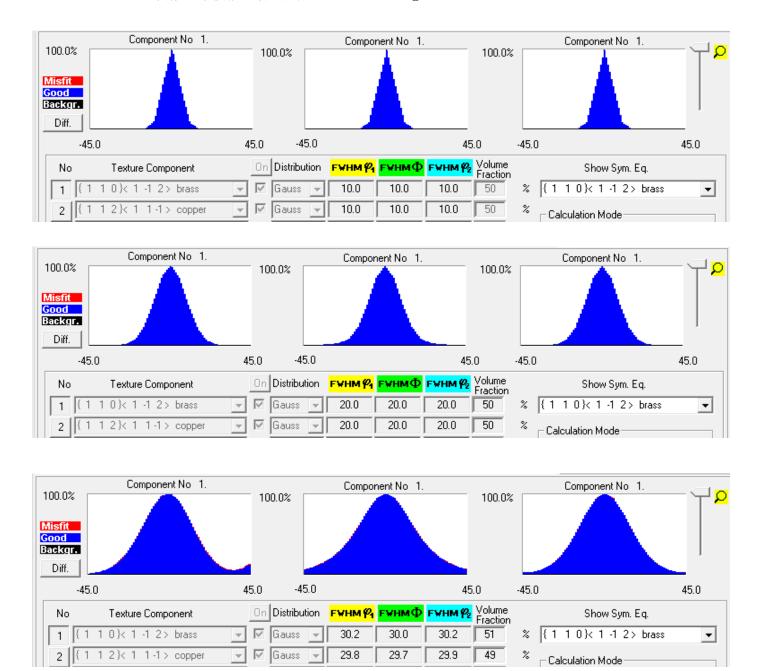
評価する極点図 (3試料の極点図)





VolumeFractionの計算 (Model Functions Method)

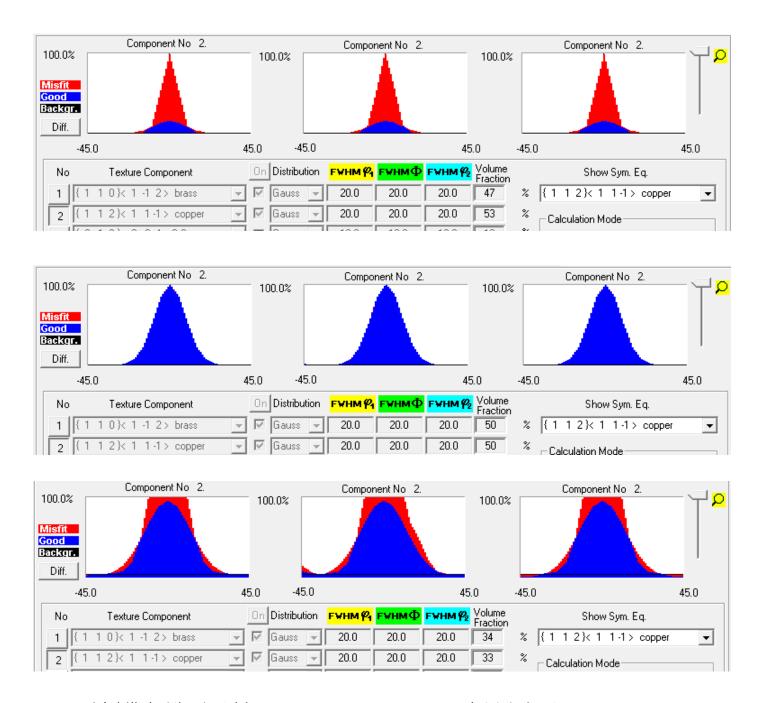
Gauss関数の半価幅と最大密度をFittingしVolumeFractionを求める



半価幅が異なるが、goss, copper共, 50%として求められます。 Fittingした半価幅とVolumeFraction%を求められます。

Volume Fractionの計算 (Model Functions Method + Fix Angles)

半価幅を±20degに固定してVolumeFractionを求める



半価幅指定が狭いと正確なVolumeFractionは求められません。

このような極点図の場合、MTEXのVolumeで求めてみます。

```
volume(odf,centerODF,5*degree) % the volume of a ball
volume(odf,ori,10*degree)
```

volume(uniformODF(CS,SS),ori,10*degree)

volume(odf3,calcModes(odf3),30*degree)*100

のような使い方と説明されている。

上記極点図で確認を行って見ます。

```
>> volume(odf10,calcModes(odf10),20*degree)
                                               >> volume(odf10,calcModes(odf10),30*degree)
progress: 100%
                                               progress: 100%
ans =
                                               ans =
    0.2508
                                                   0.2991
>> volume(odf20,calcModes(odf20),20*degree)
                                              >> volume(odf20,calcModes(odf20),30*degree)
progress: 100%
                                              progress: 100%
progress: 100%
                                              progress: 100%
ans =
                                              ans =
    0.2147
                                                  0.3298
>> volume(odf30,calcModes(odf30),20*degree)
                                               >> volume(odf30,calcModes(odf30),30*degree)
progress: 100%
                                               progress: 100%
ans =
                                               ans =
    0.1558
                                                   0.3163
```

Centerに対する広がりに依存した値が計算されている。

広くすると、同じような値が得られる。

よって、centerに対する広がりを狭くすることで、ODFの集積度が判明する。

極点図のgoss50%、copper50%の材料に対する体積分率(%)とは異なる。